

PROMENADE  
CONCERT

# プロム ナード コンサート



## 300回記念 特別演奏会

2011年3月16日(水)

18:30~20:30 (18:00開場)

入場無料・要事前申込



### Promenade Concert 300th Memorial

#### Program

##### 第1部:座談会「室内楽の魅力」

パネリスト:大山 平一郎 他

コーディネーター:林田 スマ

##### 第2部:特別演奏会

演奏:福岡ハイドン弦楽四重奏団

曲目:ハイドン 弦楽四重奏曲第82番へ長調 Op.77-2 Hob.III-82

メンデルスゾーン 弦楽四重奏曲第2番イ短調 Op.13



会場:あいにふホール  
(福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5-1)

主催 財団法人 福岡文化財団  
THE FUKUOKA CULTURAL FOUNDATION

共催  
ココロがある。コタエがある。  
西日本シティ銀行

# プロムナードコンサート 300回記念特別演奏会

Promenade Concert  
300th Memorial

## 第1部 座談会 「室内楽の魅力」

パネリスト: 大山 平一郎 他

コーディネーター: 林田 スマ



### 大山 平一郎 [指揮者・ヴァイオリン奏者]

米国、サンタ・バーバラ室内オーケストラ 音楽監督兼常任指揮者。CHANEL Pygmalion 室内楽シリーズ・アーティストック・ディレクター。京都生まれ。両親共に博多出身。1979年にカルロ・マリヤ・ジュリーニが率いるロサンゼルス・フィルハーモニックの首席ヴァイオリン奏者に任命された後、指揮の勉強を始め、1987年、アンドレ・プレヴィンに同楽団の副指揮者に任命される。1999年から5年間、九州交響楽団の常任指揮者。2004年から2008年まで大阪交響楽団音楽顧問・首席指揮者。2003年に30年に渡るカリフォルニア大学教授を終える。2007年から3年間ながさき音楽祭音楽監督を歴任。2005年に「福岡市文化賞」を受賞。2008年、文化庁の「芸術祭優秀賞」を受賞。



### 林田 スマ [フリーアナウンサー]

福岡県嘉穂郡(現嘉麻市)出身。元RKBアナウンサー。1971年、結婚のためRKB退社。その後9年間の専業主婦を経て1980年フリーとしてアナウンサーの仕事に復帰。1996年4月より大野城まどかびあ女性センター(現・男女平等推進センター)所長に就任。2004年3月、九州大学大学院人間環境学府修士課程修了。2009年4月、大野城まどかびあ館長就任。主婦モニター組織f2(エフツウ)事務局代表。筑紫女学園大学非常勤講師。その他、テレビやラジオの番組を中心に、企業やPTAの講習、各種シンポジウム、対談、エッセーの執筆なども行う。著書にエッセー「ことばの花束」「ことばの花束」「ことばとこころ」がある。

## 第2部 特別演奏会

曲目: ハイドン 弦楽四重奏曲第82番へ長調 Op.77-2 Hob.III-82 メンデルスゾーン 弦楽四重奏曲第2番イ短調 Op.13

### 福岡ハイドン弦楽四重奏団プロフィール

1986年に(財)福岡文化財団、福岡相互銀行(現西日本シティ銀行)の後援を得て結成される。西日本シティ銀行のエントランスホールで毎月1回の定期演奏会「プロムナードコンサート」を行い、2010年12月で25年、300回を迎える。レパートリーは、ハイドンからショスタコーヴィチにおよび、日本ではじめてハイドンの弦楽四重奏曲の全曲演奏を達成。その他モーツァルト、ベートーヴェン、シューマン、メンデルスゾーン、ブラームスの弦楽四重奏全曲を演奏しており、福岡で唯一の常設の弦楽四重奏団として活動している。また、地域貢献活動として、2005年より、子供達に音楽の楽しさを教える試み「ふれあいライブ」(福岡文化財団主催)に参加。福岡市内の小学校への出張コンサートを毎年5~6校ずつ行っている。アマデウス、ハンシェル、SAWAといった世界的な弦楽四重奏団とも共演し、好評を博した。1992年から1995年にかけて、世界的弦楽四重奏団、アマデウス・カルテットのメンバーであるN. プレイニン、S. ニッセル、M. ロベット各氏の指導を受ける。



### 八尋 祐子 1st Violin

国立音楽大学首席卒業。皇居桃華楽堂にて御前演奏を行う。1974年、文化放送音楽賞を受賞する。1976年には熊本ユースオーケストラのヨーロッパ演奏旅行にソリストとして同行。1978年より1980年にかけて九州交響楽団に在籍。1980年には熊本でリサイタルを行う。1986年、福岡ハイドン弦楽四重奏団を結成。第1ヴァイオリン奏者をつとめる。九州各地のオーケストラでの協奏曲の演奏、ソロ活動で活躍するかわら、後進の指導にも力を入れている。ヴァイオリンを兎東龍夫、鷺見三郎、鷺見四郎、江藤俊哉の各氏に師事。



### 李 軍 2nd Violin

中国湖南省生まれ。国立武漢音楽学院ヴァイオリン専攻科に進む。1990年中国青少年選抜ヴァイオリンコンクール青年の部第2位受賞。大学在学時、武漢室内楽団代表。1991年国立武漢音楽学院ヴァイオリン専攻科を首席で卒業。中国広播交響楽団入団。香港音楽祭、マカオ音楽祭に参加。1995年来日、長崎市のNBCテレビにてデビュー、日本での演奏活動を開始。長崎県民文化祭、福岡市民芸術祭に参加するなど、ソロ、室内楽、オーケストラなど幅広く活動している。また、福岡県より派遣され、中国江蘇省南京市にて地元オーケストラとの交流演奏会を行うなど、日中友好に尽力している。九州交響楽団ヴァイオリン奏者。



### 平石 謙二 Viola

東京芸術大学及び大学院を修了。この間、平井淳衛、折真夫、井上武雄、浅妻文樹の各氏に師事。在院中より東京シティフィルハーモニー交響楽団の首席ヴァイオリン奏者を務める。1979年、九州交響楽団入団。同年、西日本新人演奏会においてテレビ西日本賞を受賞。1994年、大町陽一郎指揮の九州交響楽団とソリストとして共演。1996年より福岡ハイドン弦楽四重奏団ヴァイオリン奏者としての活動を始める。現在、九州交響楽団首席ヴァイオリン奏者。福岡アンサンブルFelicie代表。



### 本田 實 Cello

作陽音楽大学専攻科卒業。1975年4月から2009年5月まで九州交響楽団団員。1977年より1979年まで、福岡モーツァルトアンサンブルのチェロ奏者を務める。1986年、福岡ハイドン弦楽四重奏団を結成し今にいたる。1997年、久留米にてポツケリーニのチェロ協奏曲を演奏。1998年、春日市にてリサイタルを開催、その演奏をライブCDとして制作。2000年、デンマークへ室内楽による演奏旅行を行う。九州一円での精力的な演奏活動の他、後進の指導にも力を注いでいる。

### 〔申込要領〕

往復はがき(お一人様につき1枚)に、住所・氏名・年齢・電話番号をお書きの上、下記までお申し込み下さい。  
2月15日(火)必着。定員260名。応募多数の場合は抽選となります。当選者には入場整理券をお送りいたします。当日は入場整理券をお持ち下さい。  
お問い合わせ・お申込みは (財)福岡文化財団「プロムナードコンサート」係  
福岡市博多区博多駅前4丁目3-18 TEL:092-473-6777